

第2学年 図画工作科

教科目標

- ① 表したいこと、つくりたいものを自分の表現方法でつくりだす喜びを味わうようにします。
- ② 材料をもとにした造形活動を楽しみ豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにします。
- ③ かいたり、つくったりしたものなどを見ることに興味をもち、その楽しさを味わうようにします。

学習計画

月	単元・題材名	時数	学 習 活 動
4	○ 母の日のプレゼント 「すてきなハンカチ」	2	・ 基本的な絵の具の使い方を復習する。いろいろな線や色を楽しんで模様を描く。
5	○ 七色たまご	2	・ クレヨンによる線描と絵の具の三原色(赤、青、黄)を使って混色を楽しむ。パチック技法を楽しむ。
	○ ちよき、ちよき、ちよきん	2	・ はさみの安全な使い方を学び、さまざまな線を切る練習をする。
	○ さぬきうどんをつくろう	2	・ はさみで工夫して切ることや、貼り合わせることを楽しみながら、紙でさぬきうどんをつくる。
	○ すてきなぼうし	6	・ 画用紙の丸め方や身近な材料などのつなぎ方を工夫して、かぶれるすてきな帽子をつくる。
	○ ファッションショー	2	・ 見せ合ってよさや美しさを感じ合う。
6	○ たまごから なにが出るかなポーン	4	・ 4月につくった「七色たまご」からいったい何が生まれるか?想像をふくらませて絵に表す。 ・ 粘土を使って、型押しや型抜きをした形を組み合わせて、自分で想像した作品にする。
7	○ 大きな紙で	2	・ 新聞紙の特徴を体全体で味わい、いろいろ丸めたり並べたりしながら思い付いた形をつくり出す。
	○ どうぶつさんといっしょ	4	・ 粘土を使って好きな動物をつくり、楽しく過ごせるすみかをつくる。
	9	○ 作品整理と鑑賞	1
	○ ぼくもわたしも パティシエよ!	4	・ 形やかざりを工夫して、食べたくするようなケーキをつくる。
	○ 見て、見て、おはなし	4	・ お話を聞いて想像したことを、楽しく絵に表す。
10	○ カッターナイフとともだち	2	・ カッターナイフの安全な使い方に慣れる。 ”
11	○ ひかりのプレゼント	4	・ 段ボールやセロハンを使い、光の持つ特徴を生かして、つくりたいものをつくる。
	○ 秋まつりだよ (おもちゃまつりへようこそ)	8	・ 身近にある材料を使って、みんなで楽しく遊べる物をつくる。(生活科と合科)
12	○ かお・かお・かお	4	・ 自分の顔を紙版画で表す。(新1年生のための掲示を兼ねる。)
1	○ うつしてうつして新年だ	6	・ 紙版で、カレンダーをつくる。
2	○ 作品整理と鑑賞	1	・ これまでにつくった作品をまとめ、よさや工夫を感じ取る。
	○ ピョコピョコ ストローマジック	6	・ ストローで動く仕組みをつかって、楽し遊べる物をつくる。
3	○ たのしいこと、見つけた	2	・ 生活の中から、楽しかったことを思い出して絵に表す。
	○ 作品整理と鑑賞	2	・ 1年間の図工の作品をまとめ、作品集の表紙や裏表紙を思い出になるような絵をかいたり、飾りをつけたりしてつくる。お互いのよさを認め合う。
授 業 時 数 合 計			70 時間

図画工作科の評価は

観 点	評 価 規 準	評 価 方 法
造形への関心・ 意欲・態度	表したいこと、つくりたいものを自分の表し方でつくりだすことやつくったものなどを見ることに興味をもち、進んで造形表現活動を楽しもうとしているかどうかという観点からみます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品 ・ 製作中の様子 ・ 準備物 ・ 用具の使い方 ・ 作品を見ての感想などを、総合的に評価します。
発想や構想の 能力	感じたことなどをもとに想像力を働かせ、表したいことを見つけ、その思いをふくらませながら表したり、つくり方を考えたりしているかどうかという観点からみます。	
創造的な技能	かいたり、つくったりしながら、思いのままに体全体の感覚や技能を働かせているかどうかという観点からみます。	
鑑賞の能力	かいたり、つくったりしたものの造形的な面白さなどに気付き、楽しく見ているかどうかという観点からみます。	